

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	ターミナルケア指針は事業所で掲げているが、職員等の不安要因となる項目に対する検討が充分ではない	ターミナルケアにおける入居者・ご家族様・職員等の不安軽減に努める	ターミナル期における状態はケースによって異なるが、ケア内容として不安な項目を職員から挙げ、書式又は詳細マニュアルとして提示し不安軽減に努める。	12ヶ月
2	35	夜間の避難体制に不安が残る中、地域住民との連携をより深めていく必要がある。	地域住民との協力体制を早期に構築していく	近隣地区との互いの協力体制についての意見交換会等を行い、課題を活かした訓練の見直しを図る。	6ヶ月
3	1	事業所の理念は職員間で掲げ実践できているが、利用者やご家族等にもわかり易く、日々のサービスで実践できるホームとしての身近な理念を作成し共有していきたい。	入居者様・ご家族様・職員等が日常的に共有できる目標を取り入れていく	入居者様等と考案した目標設定を一ヶ月毎に実施し、フロア等に貼り出し共有を図る。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。